

(様式3)

事業所名 グループホームすずらん稲川

作成日: 令和 6 年 3 月 13 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	1, 2階の利用者を火災や地震、水害時の災害時に安全に避難させることが出来るかが課題である。	建物の構造を考慮し、2階の利用者を安全に避難させるために対策と訓練の積み重ねを行っていく。	1, 2階で災害の担当を中心に、こまめな避難訓練を職員全体で進めていく。又、実際の災害時に即時に動けるように職員、利用者共に訓練を行っていく。	12ヶ月
2	14	職員が忙しかったりした時に声のトーンが大きくなったり早口になったりする。利用者様はご高齢でもあり耳が遠い方もおられるので気を付けて対応していかなければならない。又、職員自身も言葉遣いに気をつけていく。	お一人お一人を敬い、気持ちに寄り添った介護に努めていく。	月1回のミーティングで、話し合いを重ねていく。又OJTを開催し学んでいくこととする。	12ヶ月
3	10	利用者個人の記録の箇所が狭く記録したものの中々読みづらい。	記録様式の見直しを検討する。	様々な様式等検討し、一人一人の利用者様の記録が誰が見ても読みやすい記録に変えていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。